

読書のススメ *Letter from Library*

今月は、地域おこし協力隊の大瀬戸正宗さんおすすめの本です。
劇団でさまざまな作品に取り組む大瀬戸さんが、演劇を上演するために書かれた台本である「戯曲」をご紹介します。



人形の家

著/ヘンリック・イブセン 訳/原千代海

夫のヘルメルに、家の中でまるで人形のように扱われてきたノーラが、自身の選択で生きていくために家庭を捨て家を出るという物語です。執筆年の1879年のノルウェーは、女性に政治参加や職業選択・契約などの権利が全くない時代。そんな当時の社会に大きな影響を与えた作品です。

Regional development 地域づくり通信

地域おこし協力隊の活動をご紹介します

今年もやりますアートフェス!
地域おこし協力隊アート担当の大瀬戸です。移住して3年目となる今年、新たな法人を立ち上げました。一般社団法人Nurture Arts TOONと言います。Nurtureは、育つ・育むなどの意味を持つ英単語です。文化芸術が人を育て、人が集まって文化芸術を育んでいく、そんな素敵なまちを目指して社員一同一丸となって



▲(一社)Nurture Arts TOONのメンバー

励んでまいります。そして、とうおんアートフェスティバル、今年も開催します!皆様に新たな価値観や視点に触れていただける作品をご用意してお待ちしております!

CREATOR'S FILE #58

木村 ちなつさん (36)

きむら・ちなつ (志津川南)

ここから

「大切な人を笑顔にした。その思いを胸に、安心安全な材料と地元産の素材にこだわった手作り菓子店を営む木村さん。妊娠、出産、子育てをする中で、子どもがアトピーを持つていたこともあり、健康に育てたいという思いから食べ物にこだわることになりました。そして私と同じように、安心して子どもに食べさせられるおやつを求める人のために、お店を始めました」

と振り返る。小麦不使用の米粉パンや米粉クッキー、平飼卵や低温殺菌牛乳を使ったプリンなどを自宅の工房で丁寧に手作りし、昨年10月からさくらの湯観光物産センターなどで販売している。「自然豊かで過剰しやすい大好きな東温市で子育てをしながら、地元産の素材を活かしたおやつを作り、地域に少しでも貢献できたら」と、これからも家庭に優しさを届けていく。



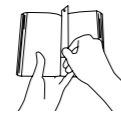
7月のおはなし会

幼児対象のおはなし会を毎月開催しています。

①9日、23日(土)11時～(対象0～3歳)

②11日、25日(土)11時～(対象なし)

◇場所…図書館本館2階



7月のかぼちゃん号 (移動図書館)

日	巡回地区
1、15(水)	西谷小学校・上林小学校
2、16(木)	拝志小学校・東谷小学校
3(金)	南吉井小学校・重信幼稚園
4、18(土)	北方・松瀬川・南方
5、19(日)	横河原・田窪団地・上林・下林・南野田・堀池
6(月)	北吉井小学校・北吉井幼稚園
7(火)	川上小学校・川上幼稚園
8、22(水)	志津川・八反地・西岡・田窪・牛淵
9、23(木)	上樋・播磨台・野田・新村・北野田
10、24(金)	上村・下林・上林・ガリラヤ荘
11、25(土)	則之内甲・河之内・滑川・土谷・松瀬川
12、26(日)	ウェルケア重信・南方・吉久・井内・則之内乙
13、27(月)	幸楽・南方・則之内・河之内・町西
14、28(火)	希望の館・樋口・横河原

子どもたちと始める、持続可能な未来

Building a Sustainable Future!



始動! 「SDGs エコス마트界限」

重信幼稚園では、身近なことから環境について考えるきっかけづくりを進めており、5月中旬から分別しやすく工夫したオリジナルごみ箱を導入しました。

子どもたちは、「これは紙ごみだね」「こっちはもやすごみ!」と話しながら、自分たちで考えてごみを捨てる姿が見られるようになってきています。

今後は、ゴーヤを育てて緑のカーテンづくりにも取り組み、楽しく環境にやさしい行動を広げていきます。

開館 9時～17時15分 / ☎964-0701
休館日 6月、13月、19日、21日、27日、31日

Museum of History and Folklore 歴史民俗資料館だより

上市地蔵尊・下市地蔵尊

志津川にある市指定記念物(史跡)「上市地蔵尊・下市地蔵尊(平成16年4月1日指定)」は、志津川が市場町として栄えていたことから、その守り神として祀られたと考えられています。

上市地蔵尊は、台座正面に「仙峯覚心」、右側に「元文元年(1736)辰年11月10日、左側に「久米郡志津川村」と書かれています。また、下市地蔵尊は台座正面に「三界萬靈」、右側に「宝曆甲子(判読不明)」、左側に



▲上市地蔵尊



▲下市地蔵尊

「三月廿日」と書かれています。どちらの地蔵尊も、地域の人々によって管理・供養されています。

催しもの・展示

「木で拵える牛と農具」

かつて、大型の農具は牛や馬の力を借りて使われていました。人が動物とともに動かしていた機械化以前の農具をかわいらしい木製のミニチュアで振り返ります。

◇期間：10月20日(土)まで◇場所：歴史民俗資料館ロビー

第1展示室「東温の歴史」

常設展示(第1展示室)では、「銭壺」「龍神社の金幣」「安国寺古地図」など市指定文化財(一部複製)を展示しています。

収蔵庫のご案内

くらし、農業、山仕事の生業の道具や、学校、役場で使われていた道具など、市内の歴史を語る資料を保存しており、見学も可能です。詳しくは、歴史民俗資料館へお問合せください。

Toon baby studio

初めてのお誕生日おめでとう

初めてのお誕生日を広報でお祝いしませんか？

▶次号対象…2025年8月生▶締切…7月8日㊄▶必要事項…①行政区（お住まいの地区）②お子さんの氏名③生年月日④メッセージ（30字程度）⑤写真を送ってください▶宛先…soumka@city.toon.lg.jp ※件名「満1歳掲載依頼」InstagramのDMも可。



川畑 慧人くん
かわばた・けいと(志津川南)
7月4日生まれ
夏の太陽みたいにパワフルな慧くん★
元気に大きくなってね！



武智 葵央ちゃん
たけち・きお(牛淵)
7月8日生まれ
お誕生日おめでとう！
葵央ちゃんらしく、マイペースで
おおきくなってね！



野中 晴葵くん
のなか・はるき(下林)
7月12日生まれ
好奇心が旺盛な晴くん。
君の笑顔にいつも癒されています。



伊藤 結菜ちゃん
いとう・ゆいな(町西)
7月18日生まれ
1歳のお誕生日おめでとう！
結菜らしくのびのび成長してね！



城戸 慈温くん
きど・しおん(志津川)
7月18日生まれ
大好きなしーくん♡毎日たくさんの
幸せと笑顔をありがとう♡生まれて
きてくれて本当にありがとう！



佐伯 彩羽ちゃん
さいき・いろは(横河原)
7月25日生まれ
食欲は誰にも負けない★
にいと一緒になくなってね♡

まちの掲示板

Bulletin board

バレエ講座 受講生募集

バレエをもっと深めたい人、再開したい人など大歓迎！受講料など詳しくは、右記二次元コードからご確認ください。
◇日時…毎週㊄、第2、第4㊄18時30分～20時◇場所…東温アートヴィレッジセンター◇対象…大学生以上
☎YK Dance Base 門
✉kadoyuki.official@gmail.com



いわがらヨーガ教室会員募集

心と身体の軽さを感じる優しいヨーガを始めませんか。会員さん大募集中です。無料体験も行っていますので、お気軽にお越しください。
◇日時…月4回㊄19時30分～21時
◇場所…中央公民館 1階 和室
☎いわがらヨーガ教室 二神
☎964-9671

夏の斑入り山野草展

展示、即売会を行います。是非お立ち寄りください。
◇日時…7月4日㊄10時30分～15時、5日㊄9時～14時
◇場所…中央公民館玄関ロビー
☎西日本斑入り山草会 松尾
☎090-8367-3138

皆さんの投稿コーナーです。クラブ、サークルの部員募集やイベント告知などを掲載できます。また、スマホで撮影した日常の風景なども投稿してください。
▶次号締切…7月8日㊄㊄広報担当☎964-4400

Healthy my life! vol.89 元気のヒケツ

松下 政子さん (90)
まつした・まさこ (上林)

月に一度、食生活改善推進協議会の活動に参加する松下さん。同会へ加入し、50年以上にわたる活動を通じて、市合併時には、特産品であるもち麦を使用した「もち麦しぐれ」の考案に携わるなど、地元食材を活用した料理作りに取り組んできました。

「みんなで調理する時間が楽しいんです」と話す松下さん。仲間と試作を重ねたり、自宅でレシピを考える時間が、日々の活力になっているという。また、「健康は毎日の食事から。若い人にも食の大切さを知ってもらい、気軽に会に参加していただけると嬉しいですね」と、次の世代への思いを語っていた。

地元の色を守り、仲間と活動を続ける時間が、松下さんの元気の源だ。



輝け!! My TEAM

You can make it! vol.92

はたち HATACHIの会

メンバー 7人(当日1人欠席)
代表 宇和川由貴子さん
(集合写真前列右から2番目)



笑顔を大切にボランティア活動を行う「HATACHIの会」。平成13年、障がい者施設を退職した仲間が集まり、「人の役に立ちたい」と結成した。「いくつになっても、20歳の気持ちで元気に活動したい」という思いが、名前に込められている。

現在は、市内高齢者施設や障がい者施設等で、車椅子清掃や紙芝居等を行っている。紙芝居は、以前施設利用者が考えた、ふくろうの物語をもとに、歌や小道具を交えながら楽しく披露。施設の利用者が「20歳のおばちゃん来るよ」と待ってくれることもあり、それが活動を続ける励みになっているという。多くのひととの繋がりを大切に活動が続いている。